

大会名：田村市かぶと虫杯 第14回常葉カップ少年サッカー大会

日程：平成27年7月18日（土）～19日（日）

会場：田村市陸上競技場

参加：T6（6年生男子） 17名

帯同：熊坂コーチ

結果：優勝（12チーム中）

7月18、19日に田村市陸上競技場で開催されました田村市かぶと虫杯 第14回常葉カップ少年サッカー大会に参加しました。

同日に猪苗代で開催される熊倉フェスにも参加する事もあり、選手達が試合経験を沢山積める事を最優先に考え常葉カップには6年生男子、熊倉フェスにはG・5年生チームでの出場をコーチ会議で決定しました。

初日の朝

今年は6年生が多く6年生男子が全員揃って出場する大会は最初で最後かもしれない。また一緒に出場出来ないガールズ6年生の思いも含めてこの大会を後悔のない、最高の大会にしよう！

優勝して祝勝会を開き仲間達と楽しい思い出を作ろう！と選手達と約束しました。

初日

アーレ 0-0 リガーズ

リガーズ 1-0 猪苗代

アーレ 4-0 猪苗代

※得失点差で1位通過

初戦

開会式直後の試合という事もありアップが十分に行えずに試合に入る事になってしまいました。

しっかり準備をしてあげられなかったのは私の責任なので選手達に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

選手みんな、ごめん！

前半を無失点で何とか抑えて後半に勝負出来ればという思いで見守りました。

試合が始まるとやはり選手達の動きが悪く本来の姿ではありませんでした。運動量が足りず攻撃に厚みを持たせる事が出来ませんでした。また1対1でも軽い場面が見られました。それでもGKと守備陣が集中してくれていたので相手のカウンターをしっかり防ぎ無失点で前半を折り返してくれました。

ハーフタイム、選手達にアップは完了した？と尋ねたら全員がうなずいてくれました。最初の5分をしっかりと集中する事、1対1で粘り強く対応する事、運動量をあげて高い位置からボールにアプローチをかけてボールを奪い1点を先に取り自分達のサッカーをやり切ろう！と話し送り出しました。

後半に期待していたのですが・・・。

運動量が中々あがってこない、前線と中盤の選手が1対1で軽い対応、シュートを打つものの全く気持ちが入っておらず得点を奪えず波に乗れません。時間だけが過ぎていき焦り出した選手達はミドルを打ち出します。

焦っているのでシュートの精度が低く枠に行きません。枠に飛んでもシュートレンジ(距離)外から打っているので力のないシュートでGKにセーブされてしまいます。シュート数こそ多かったのですが得点が奪えずに引き分けに終わりました。

試合後選手達と話しをしました。

前半はアップ不足で動けていないと見ていましたが後半も全然自分達らしいサッカーが出来なかったからです。戦っていなかったから、相手より気迫で負けていたからです。

私には大会や試合に臨む心構えが全く出来ておらず甘い気持ちでいるように見えたからです。

me&you では強豪を相手に素晴らしい試合をしました。それを自信にする事は良いのですが自惚れる事は違います。

技術が高く強いチームだと思います。

しかし今の自分達に満足しては成長はありません。常に向上心を持ち続け、もっと上手になりたい、もっと強くなりたいという思いを持って日々の練習や大会に取り組んで欲しいと話しました。全力で戦う事によって通用する事を自信に、足りないと思った事を学べる。成長する最高のチャンスが相手も本気で戦う大会。成長するチャンスを自分達で無駄にするなど伝えました。

2 試合目

目標は全員が出場して2点差以上で勝つ事です。スターティングメンバーには信頼して選んだのだから仲間の為に沢山得点してきて欲しいと伝えました。

2点差以上の勝利が条件なので少し緊張気味ではありましたが初戦と違い動きは格段に良くなりました。運動量も増えて前線からの厳しいプレッシャーでボールを奪いゴールへ向かってくれました。1点、2点と順調に奪ってくれたのですがその後が決定機を生かせず前半は2-0で折り返しました。

ハーフタイムにはまだ出場していない選手がいるからもっと得点を狙いにいこう。「惜しい」はならない。綺麗なゴールもならない。泥臭く、体のどこに当ててもゴールを決めるといふ強い気持ちを持ってシュートを打とうと伝えました。

後半も動きは良く何度もチャンスを作ってくれるのですがゴールを奪えません。それでも仲間の為に何度も何度も攻め続け2点を追加してくれました。

目標としていた全員出場と2点差以上の勝利を達成し見事1位通過を決めてくれました。

2日目

準決勝

アーレ 2-0 船引

決勝

アーレ 4-1 城北

準決勝

前日のミスを繰り返さないようにアップは完璧にやりました。

アップ後には設楽コーチからシュートについてのレクチャーをしてもらいました。ほとんどシュートの話ししかしていません。これでゴールが決まらないようであれば設楽コーチの責任です(笑)

心と体の準備をしっかり整えて試合に入る事が出来たので自信を持って選手達を送り出しました。

試合開始から全力プレーで自分達のサッカーを見せてくれました。開始早々に得点を奪い、その後も攻め続け2点目を奪ってくれました。しかしその後が入りません。決定機を生かすことができずに前半は2-0で折り返しました。

ハーフタイムに選手達には動き自体は素晴らしいので試合前の約束、5分で2点を後半もやり続けようと言いました。

後半開始早々は相手に押し込まれましたが粘り強くDFをして徐々に自分達のペースへと持って行きました。しかしシュートが入りません。

呪われているんじゃないかと思うほどシュートを外しましたが集中力を切らさず最後までしっかりとプレーし2-0で勝利しました。

決勝戦

試合前のミーティングは準決勝でもシュートが入りませんでしたので設楽コーチからシュートのレクチャーです。それでもシュートが入らなければやはり設楽コーチの責任です(笑)

私からは悪いながらも自分達の方で決勝の舞台を勝ち取ったのだから、このチャンスを生かすも殺すも自分達次第。ということだけ伝えました。決勝戦は何も言わなくても選手達自身が気合が入っており良い顔をしていましたので信頼して送り出しました。

目標は全員出場、そして優勝です。

試合開始から激しいプレッシャーと厚みのある攻撃で自分達のペースへ持ち込んでくれました。勢いで2点奪ってくれたのですが、そこからまたシュートが入りません。ゴール前の決定機を何度も外してしまい前半は2-0で折り返しました。

ハーフタイムにはまだ出場していない選手がいるぞ！後半も前半のようなプレーで得点を狙いにいこうと話しました・・・前日の猪苗代戦と同じ??

選手全員に貴重な決勝の雰囲気味わって欲しい、チームが一つにまとまり全員が同じ目標を目指して頑張り達成出来た時の喜びを感じて欲しい、そして何より仲間との絆を大切にして欲しいという思いからです。

アーレというチームはこういうチームを目指しています。

後半。

全員出場を目指して攻撃を仕掛けていきます。前へ前へという気迫で3点目を奪ってくれました。その後も仲間の為に攻め続けます。が前掛かりになったところでボールを奪われカウンターから失点してしまいます。

それでも目標を見失わずに攻め続け4点目を奪ってくれました。

交代で入る選手達も同じ気持ちで全力プレーで期待に応えてくれます。

得点は奪えませんでしたでしたが全員出場で見事に優勝を勝ち取ってくれました。

ベンチ裏から大きな声援を下さったご父兄の皆さんと勝ち取った優勝です。

選手、ご父兄、指導者の全てが一つになった気がしました。とても感動させて頂きました。

選手のみならず、優勝おめでとう！

苦しい試合の連続でしたが最後まで諦めずに自分達の力で勝ち取った優勝です。これを自信にして次の茨城は去年のリベンジと君達の成長を示してきて下さい。

またこの大会で沢山学んだ事もあると思います。何度も言いますが常に向上心を持ち続け、上手くなりたい、強くなりたいという欲を持ち続けてこれからも頑張ってください。

常葉SSS、遠藤監督、樽井会長様

このような素晴らしい大会に参加させて頂きましてありがとうございます。最高の会場で素晴らしい雰囲気の中、試合が出来る選手達はとても幸せです。また夜にはご父兄の皆様との楽しい一時を過ごさせて頂きありがとうございます。

また来年も宜しく願います。

大会関係者の皆様、大変お世話になりました。各チーム特徴がありとても勉強させて頂きました。また何処かの会場でお会いした時には宜しく願います。

2日間暑い中、応援とお手伝いをして頂きましたご父兄の皆様、本当にありがとうございました。初日は帯同が私一人でしたのでご協力して頂きとても感謝しています。

そして優勝おめでとうございます！

選手達の方で勝ち取った優勝ですので選手達を沢山褒めてあげてください・・・あ、でもすぐ調子に乗るので程々にしておいて下さい（笑）

これからも大会が続きますが皆様のご協力とご声援をお願いします。

応援にきてくれた選手、OGのみんなありがとう！

みんなの支えと応援があって優勝する事が出来ました。また時間がある時には応援してあげてください。

最後に設楽コーチへ

シュートが入るようにしっかりレクチャーして下さい。あんなに外されると困るんですよー（笑）

火曜日の特練ではシュートの精度が上がるようにビシビシ鍛え上げて下さい・・・偉そうにすみません。

コーチ：熊坂









